

# 令和4年度 第3回 運営会議ニュース

日 時	令和4年6月12日(日) 13:30~15:00
場 所	県立座間谷戸山公園 パークセンター(レクチャールーム)
出 席 者	11名

～議題～

## 各ゾーンエリアの管理について(各団体等からの報告事項)

### ●グリーンタフ・谷戸山公園グループ

5月15日に観察会を行った。参加者11名。ムラサキツユクサのオシベや気孔の観察を行った。ムサシアブミなどのテナンショウの間は栄養条件により性転換する。ウワミスザクラの葉脈が葉の縁まで届いていない点に注目。オヘイチゴはイチゴの間ではなくキジムシロ属で、ヘイチゴはイチゴと同じバラ科である。今年はエゴノキの花が少なかった点などの観察を行った。

### ●ふるさとフォーラム

今年はハナショウブ「座間の森」の圃場周辺の手入れをしたせいで花が良く咲いた。ホタルもハナショウブ周辺で良く見られた。

### ●座間のホタルを守る会

3年ぶりに100頭を超えるゲンジボタルが発生した。不思議なのは、わき水の谷の水路の木杭の更新工事を実施したが、ホタルは減っていない。6月6日から梅雨に入り雨も多いが、園内の水路全域で発生している。水路周辺の除草を実施した場所に比較的多くホタルが出ている。明るくなりコケの生育が良いせいか?湿性生態園南側の防災井戸の下流側の水路周辺の剪定や除草を行うと数が増える可能性がある。昔はヘイケボタルも南谷戸周辺の沼で見られたが、今は見ることは出来ない。

### ●専門員

わき水の谷のエアレーションは生きているのか?デッキの下から泡が出ていた。コンプレッサーの動作を確認してもらいたいが、現状ではエアレーションの効果はないと思う。

### ●谷戸山自然ボランティア

昨年2月にわき水の谷の池を泥上げして、スイレンの花が咲いたが、もう池に泥がたまって花が1輪しか咲いていない。公園で泥上げを行って欲しい。その時にはスイレンの根(レンコン)を堀上げたい。

### ●運営会議委員

今年はエゴの花付きが悪い。エゴの木が日陰になっているせいか?(グリーンタフ)エゴノキの花つきには周期性がある。今年はミズキの葉を食べるキアシドクガの発生が少ない。また、ナラ枯れを起こすカシノナガキクイムシの食害も少なく思われる。

## その他

### ●神奈川県厚木土木事務所東部センター

ナラ枯れ対策の作業が完了した。昨年被害のあった278本中、対策として粘着シート103本、立木くん蒸処理86本、伐倒くん蒸処理68本、治療薬の樹幹注入(指定管理者対応)21本を実施した。現在園内(北口トイレ、多目的広場トイレ)の放送設備の工事を実施している。

### ●公園

園内の園路に影響のある枯損木の調査を実施した。対応が必要な木が35本あり、8割以上がナラ枯れの被害木で、昨年は枯れていなかったが、今年になり枯れた木も多い。県と公園で分担しながら、伐採、剪定を実施したい。今年はナラ枯れの影響でスズメバチが多い。トラップを10箇所仕掛けて計64匹のスズメバチを捕獲した・中にはオオスズメバチの女王バチも含まれており、今後も継続して捕獲しスズメバチの数を減らして行きたい。次回(18日)の里山保全隊では、また外来植物の除草を行う。南口広場に繁茂した「メリケントキンソウ」を人力で除草する予定である。

次回開催日時	7月10日(日) 13:30~15:00

※運営会議後の進捗状況や最新情報も必要に応じて記載しています。

※運営会議への提案や傍聴を希望される方は、公園管理事務所までお申し出下さい。